

プレスリリース

2009年1月7日

日本バイオマス開発株式会社

### バイオマス発電所のタールを重油代替燃料として供給

日本バイオマス開発株式会社(代表取締役社長 鈴木誠、以下「日本バイオマス」)は、山形バイオマス発電事業及び石川バイオマス発電事業において副産物として産出されるタールを重油代替燃料として前田道路株式会社(代表取締役社長 岡部正嗣、以下「前田道路」)へ供給することになりました。

副産物のタールは木質バイオマス発電所の木質資源を起源とするため、CO<sub>2</sub>フリーの燃料として、重油燃料を代替する利用が期待されてきました。昨年10月より重油代替燃料として試験利用を開始し、本格的な利用に目処がついたことから、昨年12月より本格利用を開始したものです。

産出されるタール量は、山形バイオマス発電所で3.6m<sup>3</sup>/日、石川バイオマス発電所で4.0m<sup>3</sup>/日を計画しており、全量を前田道路へ供給いたします。

タールの利用方法については、前田道路と共同で重油の代替燃料としての利用の他に道路の合材など別の用途での利用も今後検討していきます。

山形バイオマス発電所及び石川バイオマス発電所は、日本バイオマス傘下のやまがたグリーンパワー株式会社、いしかわグリーンパワー株式会社がそれぞれ事業運営を行っており、発電効率の高いガス化炉方式による木質バイオマス発電所では国内最大規模の発電所です。

日本バイオマスは、地球温暖化防止に有効な木質バイオマス利用によるクリーンエネルギー供給を推進すると同時に、副産物のタールを重油代替燃料として有効利用することにより焚き減らし効果による更なるCO<sub>2</sub>削減に貢献していきます。

#### 【山形バイオマス発電所 概要】

- 事業会社： やまがたグリーンパワー株式会社 (日本バイオマス開発株式会社の100%子会社)
- 所在地： 〒995-0208  
山形県村山市大字富並大沢 4083-1  
電話:0237-36-1651 FAX:0237-36-1652
- 発電設備： バイオマス発電設備 (アップドラフト式ガス化炉ガスエンジン発電)
- 設備容量： 2,000kW
- 設備完成： 2007年1月

【石川バイオマス発電所 概要】

- 事業会社： いしかわグリーンパワー株式会社（日本バイオマス開発株式会社の100%子会社）
- 所在地： 〒929-1405  
石川県羽咋郡宝達志水町針山丑 27 番地  
電話：0767-29-4555 FAX：0767-29-4565
- 発電設備： バイオマス発電設備（アップドラフト式ガス化炉ガスエンジン発電）
- 設備容量： 2,500kW
- 設備完成： 2008年2月

本件に関するお問い合わせ先

日本バイオマス開発株式会社

鈴木 誠

〒107-0052 東京都港区赤坂 6-4-18 プリンストン赤坂 1101 号室

TEL：03-3505-3395 FAX：03-3505-3385 <http://www.ibmd.co.jp> [info@ibmd.co.jp](mailto:info@ibmd.co.jp)

以上